

境港ニュース

発行 境港貿易振興会

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3 TEL (0859) 47-3905 / FAX (0859) 47-3906
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp URL https://www.sakaiminato-faz.co.jp/

ガントリークレーン2号機 供用開始



<写真提供：境港管理組合>

境港の昭和南地区国際コンテナターミナル(鳥取県境港市)にガントリークレーンの2号機が新設され、7月11日に供用開始されました。

境港管理組合によりますと、近年はコンテナ船の大型化が進み既存の1号機(写真：左側)では900TEU級の船に対応するのが限界だったが、今回の2号機(写真：右側)の整備により、1,700TEU級まで対応でき、より多様な船舶への荷役対応や貨物の積み残しが解消されるなどの利点が見込まれるそうです。また、1号機が故障した際に荷役ができなくなる等のリスクがあったが、2基体制で解消されるということです。

港湾機能が向上されたことにより、境港の更なる利用が期待されます。

12年ぶり!

境港湾現地視察会を実施しました



<みなとテラス(概況説明)>

船上からの港湾視察やコンテナヤード内を見学する**境港湾現地視察会**(協力：国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所、境港管理組合)を7月12日に実施し、約50名の方にご参加いただきました。

最初にみなとテラス(鳥取県境港市)において、佐々木専務理事(境港管理組合事務局長)より境港の概況説明を行い、参加者の方々に境港に関する知見を深めていただきました。その後、境港湾・空港整備事務所の港湾業務艇「はくしゅう」に乗船し、同事務所の池田所長からの説明を受けながら、昭和南地区の国際コンテナターミナルや荷役中のコンテナ船、竹内南地区の境夢みなとターミナルなどを船上から視察いただきました。

船上視察後は、普段立ち入ることのできないコンテナヤード内に移動し、NX境港海陸株式会社の担当者からの説明を受けながら、港湾施設や前日に2基体制となったガントリークレーンの荷役作業を間近で見学していただきました。

参加者からは、「実際に見学することで、より理解が深まる」「陸からのみではなく、船からの見学は迫力があり、非常に有意義な時間であった」とや「毎年、境港湾現地視察会を実施してほしい」といった声が聞かれました。

当会としましても、本視察会は境港に対する認識を深めていただく良い機会となったと感じております。今回、12年ぶりの実施となりましたが、このような視察会を継続的に実施するなど、境港利用の促進に繋がるような事業を実施していきたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。



<船上からの風景>



<コンテナヤード内>



5年ぶりに大阪でPR

境港利用促進

- 日にち 令和5年8月23日(水)
- 場所 TKPガーデンシティ大阪梅田
(大阪市福島区)
- 時間 16:00~19:00



<伊達会長>

の会を通じて、境港への理解を深めていただき、利用をご検討いただきたい」と呼び掛けました。

『境港利用促進セミナー』の概要は以下のとおりです。

国際貿易港“境港”をより多くの方に知っていただくため、毎年、利用促進懇談会等を開催しております。

昨年は東京での開催でしたが、今回、5年ぶりとなる大阪で開催いたしました。本セミナーでは、実際に境港利用されている企業等から実例紹介等をしていただいた他、境港の概況説明や関係機関より支援制度等の案内を行い、当日は約120名の方にご参加いただきました。

伊達会長(境港市長)はあいさつの中で、5年ぶりとなる大阪でのセミナー開催で皆さまと直接お会いできることを嬉しく思うと伝えた上で、国際クルーズ客船の寄港再開、2基目のガントリークレーンの供用開始など境港の近況を報告。「境港の港湾機能強化が進み、2024年問題への対応やカーボンニュートラルに向けた取組みが進められる中、境港を活用したサプライチェーンの再構築を提案するなど、利用促進と利便性向上に取り組んでいく」と説明。「本日の



<セミナーの様子>

実例紹介



岩谷産業株式会社 (韓国航路利用企業)

「境港の利用状況について」

岩谷産業株式会社
マテリアル本部 機能樹脂部
東京産業資材課 課長 小林 広和 氏



主な説明内容

- 災害リスクの分散、国内輸送距離の短縮による輸送コスト及びCO2の削減を目的として、エンドユーザーから最寄りの港を利用する方針に転換
- それに伴い3年前から境港利用を開始、現在、山陰地方にあるエンドユーザー向けの原料輸入における境港の利用比率は70~80%
- 安全在庫とバックアップ体制の整備や前広に輸入を計画することで、トランシップや荒天による遅延リスクに対応
- 今後も需要の伸びを見込んでおり、境港を活用した業容拡大を目指す方針

株式会社ゴール (国際フィーダー航路利用企業)

「境港への変更による 物流の効率化」

株式会社ゴール
執行役員 岡田 知貴 氏



主な説明内容

- 以前は、神戸港から輸入した貨物を大阪の本社倉庫に納品した後に、米子工場や九州工場(佐賀県)へ陸送していたが、本社倉庫の蔵置スペース不足に加え、本社周辺の道路が狭隘のため、コンテナからトラックへの積替え費用が発生する等の問題が発生
- これらの問題解決するため、2018年の米子工場移転(移転前に比べて敷地面積は約3倍、床面積は約2倍)に伴い、輸入港を境港に転換
- 神戸港利用と比較して、海上輸送のリードタイム増加というデメリットはあったものの、蔵置スペースの確保や物流の一本化(輸送スキームの簡素化)することができ、これまで抱えていた問題が全てクリアになった

内外トランスライン株式会社 (釜山FTZ関連企業)

「釜山新港における取組みと 活用事例」

NTL内外トランスラインコリア株式会社
理事 岡田 直樹 氏



主な説明内容

- 釜山港の紹介と釜山港における自社倉庫(3か所)の案内
- 釜山FTZ内の倉庫において非居住者が保税状態で貨物保管が可能であり、納期短縮、取引機会損失の減少、在庫負担軽減などの面で効果がでている
- 釜山航路と釜山FTZ内倉庫を活用した物流事例の紹介
- 複数の仕向地、仕出地の個別輸送を釜山FTZで集約・効率化、韓国内及び第3国へのクイックデリバリー拠点とした活用事例など紹介
- BCP対策として、釜山に緊急用在庫を確保しておくことが有効

セミナーを開催しました



境港概況説明(境港管理組合)・関係機関(鳥取県、島根県)からの案内



<境港管理組合>



<島根県>



<鳥取県>



<懇親会の様子>

セミナー後、飲食を伴う懇親会を5年ぶりに行い、鳥取県、島根県の地酒を参加者の方に堪能していただきました。

久しぶりの懇親会ということもあり、多くの方にご参加いただき、盛況のうちに終了いたしました。

参加者からは「企業がどのような目的から境港を選定しているか聞くことができ、良かった」「実例がわかりやすかった」や「セミナー開催は継続してほしい」などの声が聞かれました。

当会として、セミナー等開催は境港をPRする重要な場として捉えています。「**境港**」の認知度向上のため、これからも利用促進活動に取り組んで参ります。

～境港利用促進セミナー 松江会場のご案内～

境港貿易振興会では、国際貿易港“**境港**”を多くの方に知っていただくため、利用促進セミナー等を毎年開催しております。8月には5年ぶりに大阪で開催し、境港のメリット等PRし、多くの方にご参加いただきました。今回は、昨年に引き続き地元である島根県松江市内で開催することといたしました。

大規模災害時におけるBCP対応への意識の高まり、物流2024年問題への対応等により企業の物流再編において、地方港利用への関心が高まりつつある中、検討材料の一つになるかと思えます。みなさまのご参加をお待ちしております!!

開催日時

令和5年
12月5日(火)
16:00～19:00(予定)

場所

松江テルサ
島根県松江市朝日町478-18
(JR松江駅前)

セミナー

16:00～17:25

実例紹介

- ・岩谷産業株式会社
- ・株式会社ゴール
- ・内外トランスライン株式会社

説明

境港貿易振興会
島根県しまねブランド推進課

懇親会

17:40～19:00

立食形式の名刺交換会です
※アルコールの提供もごさいます



詳細について、当会のホームページ(<https://www.sakaiminato-faz.co.jp/>)にも掲載しておりますので、ご覧ください。



境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

(2023年11月現在)



当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。<https://www.sakaiminato-faz.co.jp/>

具体的な見積り等についてのお問い合わせ先 ～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企業名	業務	連絡先
NX境港海陸 株式会社 (高麗海運(株)・長錦商船(株)・南星海運(株)・OOCL 境港代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL 0859-44-1652 https://nxsakaiminato-kairiku.com
株式会社 上組 大阪支店 境港出張所 (興亜LINE(株) 境港代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL 0859-45-8707 http://www.kamigumi.co.jp/
株式会社 ミック 米子営業所	通関 保管 運送	TEL 0859-37-6771 http://www.mikcorp.com/
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150 http://www.new-wave-int.jp/
株式会社 マブチ 鳥取工場	輸出梱包 大型貨物梱包 (出張サービス可)	TEL 0859-39-6300 http://www.k-mabuchi.co.jp/
ヤマト運輸株式会社 山陰パッキングセンター	輸出梱包 大型梱包 運送	TEL 0859-21-7331 http://www.kuronekoyamato.co.jp/

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機関名	主な業務	連絡先
境港貿易振興会	ポートセールス (利用助成制度)	TEL 0859-47-3905
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705
とっとり国際ビジネスセンター (公財)しまね産業振興財団	貿易サポート	TEL 0859-30-3161 TEL 0852-22-6193
ジェトロ鳥取貿易情報センター	国際ビジネス情報の 提供・相談・企業支援	TEL 0857-52-4335
ジェトロ島根貿易情報センター		TEL 0852-27-3121